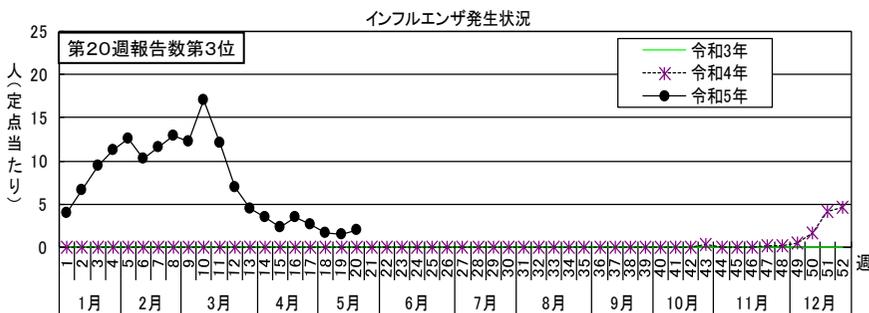
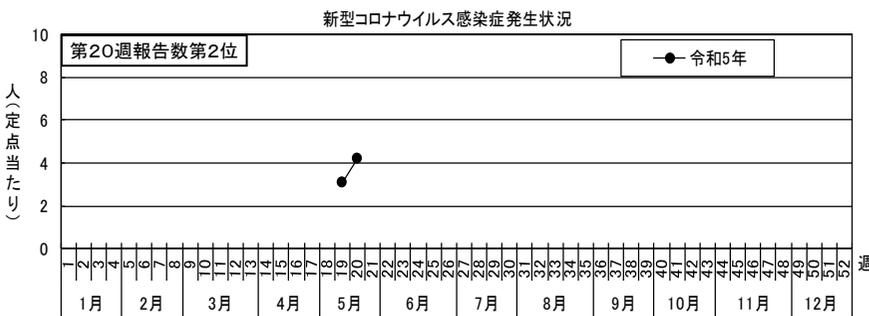
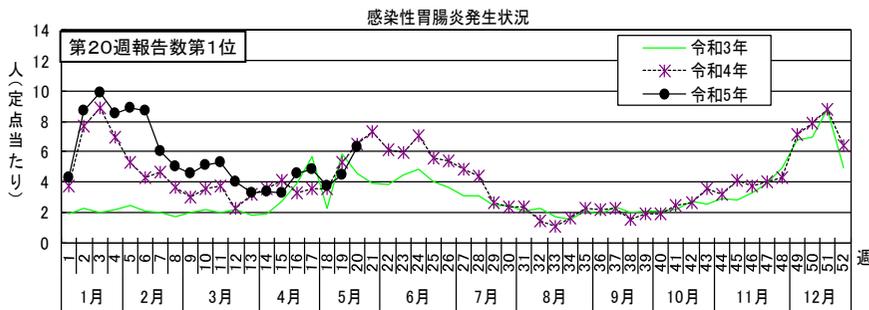


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和5年5月15日（月）～令和5年5月21日（日）〔令和5年第20週〕の感染症発生状況

第20週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 新型コロナウイルス感染症 3) インフルエンザでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6.30人と前週（4.43人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。
 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は4.20人と前週（3.11人）から増加しました。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.98人と前週（1.52人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



新型コロナワクチン～令和5年春開始接種について～

川崎市では、令和5年5月8日から重症化リスクが高い方（高齢者、基礎疾患を有する方等）及び医療従事者、高齢者施設等の従事者を対象に、新型コロナワクチンの令和5年春開始接種を開始しました。接種券は、オミクロン株対応ワクチン等を接種済の方全員に発送していますので、対象の方は接種を御検討ください。また、オミクロン株対応ワクチン等を未接種の方は、お手元にある券を使用して接種を受けてください。

なお、対象ではない方の追加接種は、9月以降に開始する令和5年秋開始接種での実施を予定しており、5月8日から8月の期間は接種することができませんので御注意ください。

令和5年春開始接種対象者
 ※原則として接種日に川崎市に住民登録のある方が対象

12歳以上の方
 初回接種（1、2回目接種）を終了した以下の方
 ・高齢者の方（65歳以上）
 ・基礎疾患を有する方（12～64歳）
 ・医療機関や高齢者施設等に従事する方

5～11歳の方
 初回接種（1、2回目接種）を終了した以下の方
 ・基礎疾患を有する方
 ※基礎疾患のない方でも、5月7日までにオミクロン株対応ワクチンを未接種の方は、引き続き1回の接種が可能です。

初回接種（1回目、2回目接種）は、5月8日以降も引き続き接種することができます。

令和5年春開始接種概要

【実施期間】
 令和5年5月8日～8月※
 ※終了日については、決まり次第お知らせします。

【接種間隔・接種回数】
 ①ファイザー社製、モデルナ社製ワクチン
 →前回接種から3か月以上の間隔を置いて1回接種
 ②武田社製ワクチン（ノババックス）
 →前回接種から6か月以上の間隔を置いて1回接種
 ※①の接種を基本としますが、何らかの理由でmRNAワクチンを接種できない方は、②を使用できます。

【接種費用】
 無料

【問い合わせ先】
 新型コロナウイルスワクチン予約コールセンター
 0120-654-478
 新型コロナウイルス感染症・ワクチン接種コールセンター
 044-200-0730
 ※詳細は川崎市ホームページをご覧ください。

